NEWS RELEASE

2026 年 3 月 24 日
株式会社ミダックホールディングス
佐賀市

株式会社ミダックホールディングス及び佐賀市による資源循環型社会の構築に向けた共同検討に関する基本合意書締結のお知らせ

株式会社ミダックホールディングス（代表取締役：加藤恵子、所在地：静岡県浜松市、東証プライム市場 証券コード6564）、以下「ミダックHD」）は、佐賀市（佐賀市長：坂井 英隆）と、資源循環型社会の構築に向けた共同検討に関する基本合意書を2026年3月6日付で締結しました。

1.背景及び目的

当社はカーボンニュートラルの実現に向け、焼却施設などで発生する排ガスから二酸化炭素を分離・回収して微細藻類の培養に有効活用する研究（Midac Microalgae Carbon-dioxide Capture and Utilization）を進めております。その一環として、2024年より佐賀大学農学部 川添嘉徳准教授と微細藻類からフコキサンチンを高純度で精製する技術の共同研究を開始するとともに、佐賀市環境部GX推進課とも産学官連携に向けた協議を重ねてまいりました。

本提携は、ミダックHDと佐賀市の両者の強みを最大限に活用し、脱炭素事業及びGX事業の推進を通じて、持続可能な循環型社会の構築に向けた共同検討を実施することを目的とするものです。

2. 合意書の概要

① 廃棄物処理に関する技術検討
② 藻類培養およびCCUSの検討
③ GXおよび環境価値の創出に関する検討
④ 各種事業性評価および次世代産業モデルの検討

3. ミダックHDについて

ミダックグループは、産業廃棄物の収集運搬から中間処理、最終処分までの一貫処理体制を強みとしております。ミダックHDは持続可能な社会の実現および脱炭素社会の構築に向け、最終処分場の潜在能力を最大限活用すべく、CCUS等の様々な技術の開発に取り組んでおります。

4. 佐賀市について

佐賀市は2014年に「バイオマス産業都市構想」を策定、2024年からは「佐賀市グリーン化推進戦略」を策定し、環境を改善しながら持続的に経済が発展する産業・社会を創出する取組を行うなど、脱炭素に関する先進的な取り組みを進めている自治体です。また、清掃工場から排出されるCO2の回収を行い、世界で初めて国際認証であるISCC PLUS 認証（マスバランス方式）を取得しています。

5. 各組織の概要・問い合わせ先

会社名	株式会社ミダックホールディングス
所在地	静岡県浜松市中央区有玉南町 2163 番地
代表	代表取締役社長 加藤 恵子
事業内容	産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の収集運搬・処分(中間処理・最終処分)
URL	https://www.midac.jp/
問合せ先	事業統括部　　TEL:053-471-9365

市名	佐賀市
所在地	佐賀県佐賀市栄町 1 番 1 号
市長	坂井 英隆（さかい ひでたか）
総面積	431.81 ㎢
URL	https://www.city.saga.lg.jp/
問合せ先	環境部 GX 推進課　TEL: 0952-30-1004
担当者	前田

以上